

母べえ、あなたは強かった——
そして誰よりも優しくかった。

母べえ かあ



監督 山田洋次
主演 吉永小百合

吉永小百合 坂東三津五郎

浅野忠信 檀れい 志田未来 佐藤未来 笑福亭鶴瓶

監督:山田洋次/プロデューサー:深澤宏 矢島孝/原作:野上照代「父へのレクイエム」
脚本:山田洋次 平松恵美子/撮影:長沼六男(JSC)/美術:出川三男/音楽:富田勲
協力:東宝スタジオ 埼玉県・川口市/製作:「母べえ」製作委員会/制作・配給:松竹株式会社 ◆
www.kaabee.jp

NOT FOR SALE

2008年新春第2弾 全国ロードショー

イラスト:野上照代

巨匠・山田洋次監督が描く、激動の昭和！ 吉永小百合主演で贈る、 混迷の時代を明るく懸命に生き抜いた母の物語



イラスト：野上照代

第76回米国アカデミー賞外国語映画部門にノミネートされた『たそがれ清兵衛』、続く『隠し剣 鬼の爪』、『武士の一分』の時代劇三部作で、国内のみならず海外でも絶賛され、今や世界から注目される存在となった山田洋次監督待望の最新作がついに始動する。主演は、日本を代表する映画女優、吉永小百合。

舞台は、昭和15(1940)年の東京。夫と2人の娘とつましくも幸せに暮らしていた野上佳代の平穏な毎日は、ある日突然、夫が治安維持法違反で検挙されてしまったことで一変する。娘たちを抱え、一家の家計を支えるため、早朝から深夜まで奔走する佳代。しかし、年が変わっても夫が帰ることはなく、遂に日本はアメリカとの戦いに突入する……。人々の平和な暮らしを無残に呑み込んだ時代に、何があっても笑顔を忘れず、明るく懸命に生きた母親の姿を通して、家族の素晴らしさ、人の幸せの儚さと尊さを描く愛の物語である。

いつも前向きでたくましい“昭和の母”佳代を演じるのは、吉永小百合。夫の野上滋には歌舞伎界の重鎮・

坂東三津五郎。滋の教え子で留守家族を懸命に支える山崎徹には、若手個性派俳優・浅野忠信。滋の妹・久子には、『武士の一分』で鮮烈なスクリーン・デビューを果たした檀れい。佳代の長女・初子役にはTVドラマ「14才の母」で注目された志田未来。次女・照美役には佐藤未来。また、佳代の変わり者のおじ・藤岡仙吉には、近年俳優としても高く評価されている笑福亭鶴瓶が扮する。

原作は、長年にわたり黒澤明監督のスクリプターを務めた野上照代が、自身の家族の思い出を綴ったノンフィクション作品「父へのレクイエム」。埼玉県川口市のSKIPシティに、綿密な時代考証を重ねて戦前の街並みを再現したオープンセットも大きな見所である。

2008年新春、かけがえのない家族の愛が、日本中を温かい感動で包みます。

^{かあ}
「母べえ」とは……

物語の舞台となる野上家では、お母さんのことを「母べえ」、お父さんのことを「父べえ」という愛称で呼んだ。

2008年1月 全国ロードショー